



## クイックスガイド

### ネットワークUSB LPRプリントサーバー



[www.wavlink.com/en\\_us/WN-NU72P11](http://www.wavlink.com/en_us/WN-NU72P11)

QRコードをスキャンするか、クイックスタートガイドとドライバのダウンロード用のリンクをロードします。

WN-NU72P11



WAVLINK (@WavlinkOfficial)  
WAVLINK SUPPORT (@WavlinkTechSupport)

### 安全上のご注意

ご使用の前に、本書と「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。読み終わったら将来の参考になるように大切に保管してください。本製品は湿気から遠ざけてください。次のような状況のいずれかが発生する場合は、サービス技術者によって本製品をチェックさせていただきます：

- 本製品が湿気にさらされた。
- 本製品が落ちて壊れられました。
- 本製品が明らかな破れの信号を持っています。
- 本製品がうまく作業していない、またはユーザーマニュアルに従って操作することができません。クイックスタートマニュアルに従って商品を動作させるように設定する

### 著作権の声明

事前の書面による許可なしに、本書のいかなる部分もいかなる形式でコピーしてはなりません。本書中のいかなる部分の声明にかかわらず、WAVLINKは、このマニュアルに含まれるすべてのマーク、トレードマーク、サービスマーク、その他の保護された名前およびマーク内容の著作権は、所有者に帰属することをここに宣言します。

### 免責事項の声明

本書の情報に変更があれば、再度通知しません。メーカーは本書の正確性と完全性について一切の陳述または保証(暗示またはその他)をしません。また、いかなる状況においても、いかなる利益損失またはいかなる商業的損害に対しても責任を負いません。特殊、偶然、結果性またはその他の損害を含みますが、これらに限定されません。

### WEEE指令および製品廃棄

寿命の終わりに、この製品を家庭用または一般的な廃棄物として扱うべきではありません。それは電気および電子機器のリサイクルのために、該当する回収場所に引き渡すか、処分のためにサプライヤに返却する必要があります。

### パッケージ内容

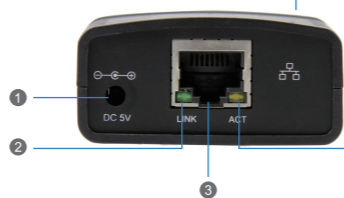
- 1 x クイックスガイド
- 1 x RJ45ネットワークケーブル
- 1 x ネットワークUSB LPRプリントサーバー
- 1 x 電源アダプタ

### システム要件

- Windows 7/8/8.1/10/11/XP
- Windows Server 2003/2008/2012
- Mac OS 10.7以降

### 商品の紹介

#### 正面図



- 1 電源插座
- 2 リンクLED
- 3 RJ45イーサネットポート
- 4 動作状態LED
- 5 電源LED

01

#### 背面図



- 6 凹型リセットボタン
- 7 USB Type-Aポート

### LEDインジケータ

#### 電源LED

状態	説明
照らされた	プリンタサーバがオンになり電源が入った状態を維持しています
点灯しない/点滅する	プリンタサーバまたは電源アダプタでエラーが発生しました

#### RJ45 LEDs

状態	説明
LED ライト (緑色) は点灯	プリンタサーバがネットワークに接続されている
LED ライト (緑色) は点灯しません	プリンタサーバがネットワークに接続されていません
アクティブ状態LED (黄色)は点滅	データはネットワークで送信されています

02

### ハードウェア接続

1. 電源アダプタのコネクタをプリンタサーバーのDC入力穴に挿入します。
2. 電源アダプタを電源コンセントに差し込みます。
3. USB 2.0ケーブル (付属していません) をプリンタサーバーのUSB-Aポートに接続し、もう一方の端をプリンタのUSB-Aポートに接続します。
4. CAT5e/6ケーブルをプリンタサーバーのRJ45ポートとルーターまたはネットワークデバイスに接続します。

**注:** 電源LEDが緑色になったことは、プリントサーバーがオンになっていてネットワークに正しく接続されていることを示します。

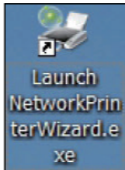
### ソフトウェアのインストール

#### ドライバのインストール

同じルータまたはネットワークに接続されたコンピュータで、[www.wavlink.com](http://www.wavlink.com)からドライバをダウンロードします。「サポート」タブをクリックし、対応するドライバパッケージを選択します。ドライバをダウンロードして伸張した後、以下の説明に従ってインストールしてください。

#### ソフトウェアによるプリントサーバーの設定

1. デスクトップの「ネットワークプリンタウィザード」ショートカットをクリックします。

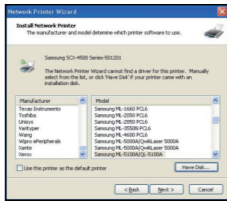


03

2. 「ウェブプリンタウィザード」の「次へ」をクリックします。



3. リストから設定するプリンタを選択し、「次へ」をクリックします。(注意: 「プリンタ」が表示されていない場合は、「プリンタ」と「LPRプリントサーバー」が電源投入され、ネットワークに接続されていることを確認してください。
4. リストからドライバを選択し、「次へ」をクリックします。リストから正しいドライバを選択したら、「完了」をクリックします。



04

### プリントサーバーを手動で設定する

1. CAT5e/6ケーブルをプリントサーバーとコンピュータのRJ45ポートに接続します。
2. ネットワークアダプタを次の設定に設定します。
  - IPアドレス: 169.255.xx.xxx
  - サブネットマスク: 255.255.0.0。
  - ゲートウェイ: n/a
3. コマンドプロンプト (Windows) またはターミナル (Mac OS) に移動し、次にコマンドarp-aを入力します。プリントサーバーのIPアドレスとMACアドレスが表示されます。MACアドレスは、プリントサーバーの下部にあるMACアドレスと一致します。(プリントサーバーがarpテーブルに表示されるまでに数分かかる場合があります。)
4. ブラウザのアドレスバーに取得したIPアドレスを入力して、Webインターフェイスにアクセスします。
5. プリントサーバーを、コンピュータとネットワークデバイスが配置されているサブネット内の静的IPアドレスに設定します。(注: 詳細については、「ネットワーク設定の構成」セクションを参照してください) プリントサーバーのIPアドレスを変更します。
6. ネットワークアダプタのIPアドレスを元のIPアドレスに戻す。
7. 正しいドライバを選択して「開く」をクリックします。ドライバはネットワークプリンタウィザード内のドライバリストにあります。
8. オペレーティングシステム固有の手順を使用して、プリンターを追加します。

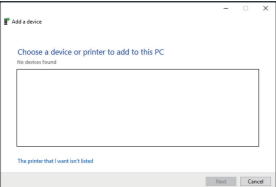
### プリンター構成

#### Windowsの場合

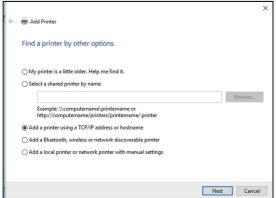
1. [コントロールパネル]画面に移動し、[デバイス]と[プリンターアイコン]。



2. 画面上部の[プリンタの追加]をクリックします。
3. [デバイスの追加]で、[必要なプリンターがリストされていません]をクリックします

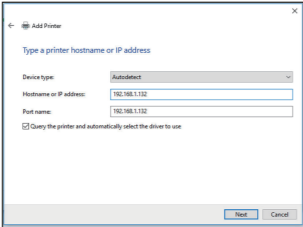


4. [プリンターの追加]で、[TCP/IPアドレスまたはホスト名を使用してプリンターを追加する]を選択し、[次へ]をクリックします。

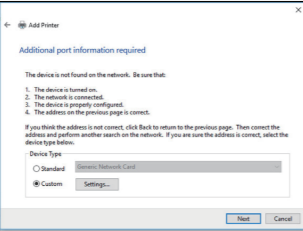


06

5. [ホスト名またはIPアドレス]に、プリンタサーバーに割り当てられているIPアドレスを入力し、[次へ]をクリックします

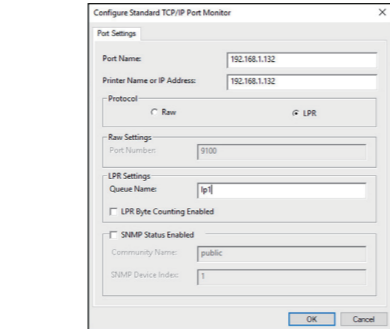


6. 「デバイスタイプ」を「カスタム」に設定し、「設定」をクリックします。



7. 「構成標準TCP/IPポートモニタ」では、「プロトコル」を「LPR」に設定します。
8. 「LPR設定」で「キュー名」に「lp1」を入力し、「ok」をクリックします。

07



9. [プリンタの追加]で、[次へ]をクリックします。
10. Windowsは、プリンタードライバを自動的に検出しようとします。

#### 注意:

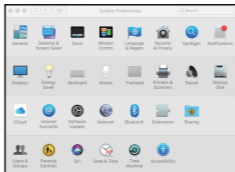
- Windowsが正しいプリンタードライバを検出できない場合は、「プリンタードライバのインストール」でプリンタの「メーカー」と「モデル」を選択してください。
- お使いのプリンタモデルがリストに表示されない場合は、プリンタモデルのリストを更新するには、「Windowsアップデート」(この更新には数分かかる場合があります) 。更新が完了したら、[プリンタードライバのインストール]からプリンタの製造元とモデルを選択します。

11. Windowsがプリンタードライバのインストールを開始します。「完了」をクリックしますインストールが完了しました。

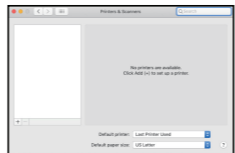
08

### MacOSの場合

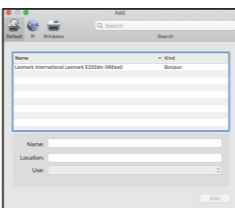
1. [システム環境設定]で、[プリンターとスキャナー]アイコンをクリックします



2. 「プリンタとスキャナー」で画面左側の「+」アイコンをクリックします。

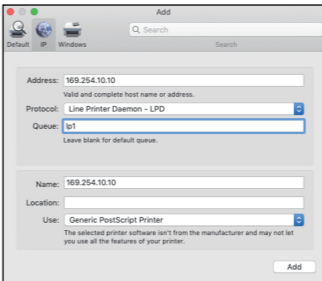


3. 「追加」で、デフォルトタブのプリンタを選択し、「追加」をクリックします。



09

4. [デフォルト]タブにプリンタがない場合は、画面上部の[IP]タブを選択し、[アドレス]にプリンタサーバーのIPアドレスを入力し、[プロトコル]を「ラインプリンタデーモン(LPD)」に設定します。「キュー」は「lp1」です。
5. ウィザードは、プリンタに必要なドライバの検出を自動的に試みます。いずれかを選択したら、[追加]をクリックします

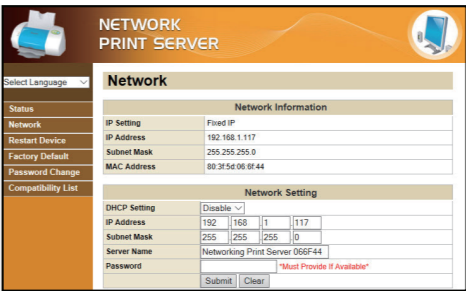


### ネットワーク設定を構成します

1. ネットワークプリントサーバーで、[ネットワーク]をクリックします。
2. 構成または変更できる情報がいくつかありますインターネット:
  - IP設定: プリントサーバーの現在のIP設定、固定IPおよび自動 (DHCP) は、サーバーの設定に従って設定できます。プリントサーバー。
  - IPアドレス: プリントサーバーの現在のIPアドレスを表示します。
  - サブネットマスク: プリントサーバーの現在のサブネットマスクを表示します。
  - MACアドレス: プリントサーバーのMACアドレスを表示します

- DHCP設定: デバイスがネットワークに接続するたびに、接続されたデバイスに動的IPアドレスが割り当てられます。動的ホスト構成プロトコル (DHCP) を有効にするか無効にするかを選択します。
- IPアドレス: DHCPフィールドが無効になっている場合は、IPアドレスを手動で入力できます。DHCPフィールドが有効になっている場合、IPアドレスは自動的に生成されます。
- サブネットマスク: サブネットマスクを入力できます。
- サーバー名: サーバー名を入力できます。
- パスワード: ユーザー定義のパスワードを入力して、ネットワーク設定に変更を適用します。

**注意:** パスワードが作成されていない場合、ネットワーク設定を変更するためにパスワードは必要ありません。  
3. [送信]をクリックして、ネットワーク設定に加えられた変更を保存します。  
4. パスワードがすでに[パスワード]に入力されている場合は、[クリア]をクリックしてパスワードをクリアします。



11



ご購入いただきありがとうございます  
WAVLINK製品!

公式ウェブサイト: [www.wavlink.com](http://www.wavlink.com)  
技術サポート: [support@wavlink.com](mailto:support@wavlink.com)

10